



荻の里

黒部市立荻生小学校

学校だより 3号

平成30年6月1日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

たくましく生きるために ーやさしく かしこく たくましく PART1ー

校長 高岡 薫

給食の時間に、放送委員会から、今年度新しく着任した先生方にインタビューがありました。その中で、学びのサポート講師の吉田先生が次のように言われました。

放送委員会：荻生小学校のよいところはどんなところですか。

吉田先生：給食を残さず食べる人が多いところです。いつも残食が少ないなと思っています。

このような会話を受けて、周囲を見回してみました。すると、友達と楽しく会話しながらも、時間内に食べ終わる子が多くいました。4月に入学したばかりの1年生も、高学年の子供たちに世話をしてもらいながら、一生懸命食べています。

子供たちの登校の様子から考えると、朝食は午前7時前後でしょうから、12時35分を過ぎていただく昼食の際には、お腹はぺこぺこのはずです。そのため、自分の好きな食べ物はもちろんですが、少し苦手だなと感じる食べ物にも、自然と手を伸ばすことができます。空腹の時間を経たいただく給食によって、子供たちの心と体が満たされるとともに、たくましく生きるための栄養をしっかりと補給しています。

さて、「たくましく生きるために」は、もう一つ大事な視点があります。それは、「睡眠」です。以前、富山大学神川副学長の講演において、次のような話を聞きました。

〈内容抜粋にて〉

- ・現代人は、眠りの栄養失調気味である。学童期（6～12歳）は、10～11時間の睡眠が必要である。
- ・小学生の59%が睡眠不足を感じている。睡眠不足が脳に影響を与える。「キレる、意欲がわかない、マイナス思考へ」となってしまう。
- ・ゲーム等で夜ふかしをすると、脳が興奮状態となり、深い眠りににつけない。

このように、睡眠が子供たちの脳に与える影響は大変大きいものです。ぜひ、たくましく生きるためにも、子供たちの睡眠習慣を整えていきたいものです。

そして、神川副学長は、家庭や社会へ次のように提案しておられます。

- ①夜ご飯をできるだけ「夕ご飯」にもどしましょう。
- ②子供が寝やすいように、明るさや騒音などの環境を考え、大人も協力しましょう。
- ③寝る前には、子供の心が温くなる声掛けをしましょう。

〈家庭や社会への提案より抜粋〉

講演の締めくくりとして、「眠ることは身支度ならぬ、起き支度！就寝から始まる一日が、素敵な夢のある一日でありますように！」とありました。なるほどと思うのは、一日の始まりを夜と捉えることです。一日は朝から始まるのではなく、前日の夜、眠りにつくときから始まるのです。明日の楽しみなことやがんばりたいことをイメージして眠りにつき、「明日は、〇〇をしたいから起きるぞ」という気持ちをもつことが大切だと分かりました。今後、家庭と学校が両輪となって子供たちの成長を見守る中で、「栄養と睡眠」の視点から「たくましい荻っ子」を目指していきましょう。



「チーム荻生」を合言葉に

6年担任 水島 智征

5月22日（火）、宮野運動公園陸上競技場で黒部市小学校連合体育大会が行われました。荻っ子たちは「チーム荻生」を合い言葉にみんなで協力し、みんなで支え合う連合体育大会を目指して、体育の授業や朝練習、放課後練習でハードル走や100m走、選手種目の練習などに取り組んできました。

当日は心地よい緊張のなか、子供たちは真剣に練習に取り組んだ成果を十分に発揮することができるよう準備運動をし、互いに励まし合い、それぞれが出場する競技に挑んでいきました。また、整列中には、他校の子供とも話をする機会があり、友情の輪を広げながら大会に参加することもできたようです。

多くの子供の競技後のさわやかな笑顔がとても印象的で、自分の成長をしっかりと感じる事ができた素晴らしい大会でした。今回の連合体育大会を通して学んだことを、今後の学校生活に生かしてもらいたいと思います。

保護者の皆様には、朝練習やゼッケン、お弁当の準備等にご協力いただきありがとうございました。



花と心にうるおいを



環境教育担当 光林 翠

5月29日（火）、一人一鉢栽培活動でベゴニアの植え付けを行いました。花と緑の銀行のグリーンキーパーさん3名に教わりながら、ペア学年で苗を植えました。子供たちは、毎朝自分の鉢に水やりをしています。駆け足で過ぎていく慌ただしい日々の中、なかなか足を止めて花をゆっくり見る機会はないかもしれません。しかし、花や自然の美しさは、ほっと一息心に安らかな気持ちを与えてくれるものです。花の世話や観察を通して、子供たちの心にも安らぎや喜びが生まれることを願っています。



全校に思いを伝えるフレンド集会

集会委員会担当 新田 美智代

「高学年として委員会をがんばりたいと思います。」
5年生の声が、朝の体育館に響きました。

5月25日（金）、今年度2回目の朝の全校児童集会「フレンド集会」が開かれました。発表担当の5年生の子供たちが、「高学年としての〇〇」をテーマに、連合体育大会に向けて練習をがんばり記録を伸ばしたことや5年生から参加した委員会活動への意欲を、高学年らしく前をしっかりと向いて堂々と発表しました。他の学年の子供たちは、5年生の思いを受け止め、一人一人の発表を静かに聞いています。5年生の発表の後には、集会委員会の進行で感想インタビューが続きました。この回は、他に今月の歌「夢・愛・未来」を全校で歌いました。



荻生小学校では、子供たちが1年に1回は全校児童の前で発表できるように、このような朝の集会を年間22回行っています。1年に1回、卒業までの6年間で少なくとも6回、多くの人前で自分の思いを伝える機会をもつことが、子供たちの自信につながっていくと考えています。低学年は緊張しながらも少しうれしそうに発表します。そして、6学年になると落ち着いた口調で、発表する内容



も聞きごたえがあります。聞いている子供たちも、1年生以外は発表経験があるため、発表する子供の気持ちがよく分かっているようです。緊張して少し時間が長くなっても静かに耳を傾けて待っています。

毎週金曜日の15分間の短い集会ですが、全校の子供たちが心を通わす大切な時間になっているように思います。



新しい先生が赴任しました



5年生担任の鈴木聡子先生が、6月1日より8月31日まで富山県総合教育センターで研修を受ける間、村井大輔先生が、代員として5年生を担当することになりました。よろしくお願いします。

P T A愛校作業～ご協力ありがとうございました～

教頭 伊藤 淳二

5月26日（土）、五月晴れの下、毎年恒例のP T A愛校作業が行われました。当日は、土曜日にもかかわらず、朝早くからたくさんの保護者の方々にお集まりいただき、児童や未就学児、教職員を含めると約200名もの参加人数となりました。開会式では、高岡校長より、普段子供たちの手の届かないところをきれいにしていただき、子供たちが快適に生活できる学校環境にしてほしいというお話がありました。

本校の教育活動の特色でもある「4 A運動」（あいさつ・あつまり・あとあしまつ・あんぜん）の中でも、学習用具の後始末や毎日の掃除など、身の回りを整えたりきれいにしたりする活動を通して、落ち着いて学習に臨める環境づくりに努めています。この愛校作業は、このような環境美化の目的だけでなく、さらに、荻っ子たちに自分たちの大切な学校を愛する心を培うねらいもあります。

1時間余りの活動でしたが、大人も子供も心地よい汗を流した笑顔の先には、きれいになった校舎やグラウンドが広がっていました。きっと子供たちの心の中にも、今まで以上に荻生小学校を愛する気持ちが育まれたと思います。



6月行事予定

1日（金）歯の衛生月間～29日（金） 学校集金口座振替日 フレンド集会（保健委員会） 委員会活動	15日（金）フレンド集会（2年生） 避難訓練（地震・津波） クラブ活動②
3日（日）荻生地区ビーチボール大会	19日（火）プール清掃
7日（木）1年生給食試食会	22日（金）フレンド集会（6年生） プール開き式 クラブ活動③
8日（金）授賞集会、クラブ活動結成	27日（水）リサイクルの日
10日（日）わんぱく相撲名水場所	28日（木）学校訪問研修会
11日（月）さわやかあいさつ運動 ～18日（月） ふれあい週間～15日（金）	29日（金）フレンド集会（3年生） 4年プラネタリウム学習会
13日（水）リサイクルの日	